

## ゴマシジミ 中国地方・九州亜種

学名 *Maculinea teleius daisensis* Matsumura

目名 チョウ目

目名学名 LEPIDOPTERA

科名 シジミチョウ科

科名学名 Lycaenidae

カテゴリー 大分県： I B (EN) 環境省： II (VU)

NO IMAGE

## [選定理由]

生息地である高原草地は、人手不足によって野焼き作業ができなくなって放置されたり、開発によって、大きく様変わりし、発生個体数が激減している。

県内分布	天瀬町, 玖珠町, 九重町, 別府市, 湯布院町, 庄内町, 久住町
分布域	本州, 九州(熊本・大分・宮崎)
世界的分布	南千島, カラフト
生息環境	火山裾野の高原のワレモコウが成育する明るい草地。中令幼虫まではワレモコウを食草とし、その後、シワクシケアリの巣に運ばれ、アリの幼虫を食べて巣中で成長する。
現 状	九重山群の草原では開発ほかによって激減しているが、由布岳一帯では個体数は少ないものの、比較的安定している。
備 考	日本産を6亜種に分類する学説によった。国外では南千島, 樺太にも分布する。